

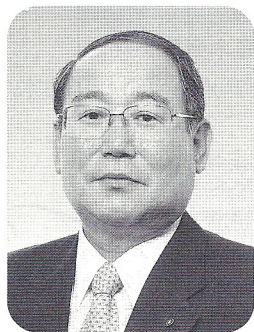
佐世保日米協会

会 報 (第27回)



THE JAPAN-AMERICA
SOCIETY OF SASEBO
Bulletin (Vol. 27)

2011年9月1日発行



3月の東日本大震災は、被災地に甚大な被害をもたらし、その傷跡は今なお癒えぬままです。そのような中、アメリカ軍が「トモダチ作戦」として被災地の方々の救助・支援のため迅速に行動していただいたことは、これまで日本とアメリカが築き上げた友好関係を象徴するものであると考えます。そして、私たち佐世保日米協会も、約半世紀に渡る活動を通じて、佐世保市民とアメリカ、特にアメリカ海軍佐世保基地の皆様との友好に貢献してきたものと自負しております。

さて、当協会は来年、設立50周年を迎えます。今年度から来年度にかけて様々な記念事業、行事を予定しております。当協会が、次の半世紀へ向け、日米友好の架け橋として益々発展するよう、なお一層努力してまいります。

皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

佐世保日米協会 会長 鬼木和夫

【平成22年度事業報告】 July, 2010~June, 2011

講演会

平成22年6月11日(金) 親和銀行本店9Fホール於
M・キャリントン前在福岡米国領事館首席領事
※キャリントン前首席領事帰国の為6月に実施

理事会・総会・懇親会

平成22年7月21日(水) ハーバービュークラブ於

クリスマスパーティ

平成22年12月8日(水) 佐世保玉屋7階ホール於
出席者数：約260名(内 米国人45名)

ボランティア表彰 Volunteer of the Month

米海軍佐世保基地と共催。平成22年度は11名を表彰。

佐世保日米協会賞表彰

The Japan-America Society of Sasebo Award
年間を通じ最も日米親善に寄与した人物に贈られる。米海軍佐世保基地警備部の一等兵曹C. ボルティ氏が受賞。

英会話教室

* 上級・初級クラス 通年(交通会館) ※8月休講
* 中級クラス 全20回(アルカス佐世保)

親善事業

・米海軍創立記念式典ネイビーボール協賛・参加
・H22年4月15日、米軍による東日本大震災への支援「トモダチ作戦」に対するお礼としてマーティン前司令官を表敬訪問。
同日開催された「米海軍第七艦隊バンドコンサート」を後援。



定期総会

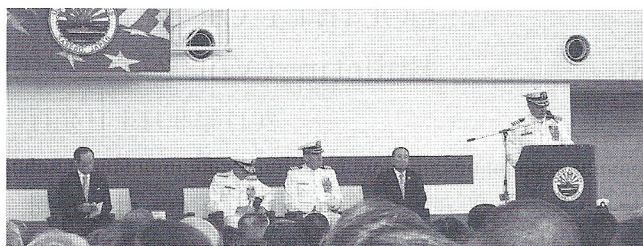


クリスマスパーティ

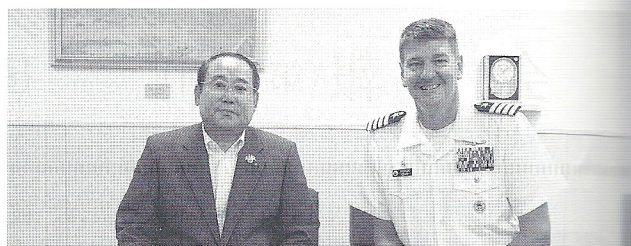


マーティン前司令官を「トモダチ作戦」のお礼に表敬訪問

米海軍佐世保基地司令官交代



司令官交代式



ロック新司令官と鬼木会長

平成23年7月29日、米海軍佐世保基地で司令官の交代式がありました。3年の任期を終えアメリカに帰国されるマーティン前司令官には、鬼木会長より感謝状が贈られました。

新しく着任されたチャールズ・W・ロック司令官よりメッセージを頂きましたのでご紹介します。

I'm honored to contribute to this edition of the Japan-America Society of Sasebo newsletter. Although I only recently took command of Fleet Activities Sasebo, I'm already aware of the work the J-A Society does in fostering the relationship and friendship between the citizens of Sasebo and U.S. personnel. That work is truly magnificent. On behalf of the American population in Sasebo, I offer my most sincere appreciation to Oniki-san and the entire J-A Society for their many efforts bringing our two cultures closer together.

I am indeed proud to be a part of Sasebo Pride. Pride in the outstanding mutual cooperation between our two countries; pride in Fleet Activities Sasebo and the mission the base accomplishes on a daily basis; pride in the people who make that happen; and pride in this great city that welcomes the U.S. population into the community and presents such a warm and friendly display of the Japanese culture.

Personally, the welcome extended to my family and I by Sasebo citizens is without equal in its warmth and genuine sincerity. As a career Navy officer, I find myself having to move my family every two or three years. So, we have a lot of experience in that area and seriously, my family has never experienced a welcome like the one graciously extended to us by the Sasebo community. From the bottom of our hearts, thank you. You became special to us in our first days here.

I can talk in some detail about the mission of Fleet Activities Sasebo. I can also sum it up in two words: Fleet Support. Fleet support is what we do best. Over 80 percent of the nearly 3,200 U.S. Sailors assigned to Sasebo serve on the forward-deployed ships and report to the commanding officers of those vessels. We support those ships and all ships operating with the U.S. Seventh Fleet, providing them with ordnance, fuel, repair services and a wide range of supply items. Over 1,650 Japanese employees play a key role in that support. Among the most important support we provide is for the full care of family members who accompany Sailors and civilians to Sasebo.

Our Sailors and civilians want to give back to the Sasebo community. Each month we conduct community relations projects which could be picking up litter on city streets, cleaning up at elderly care homes or playing games at a local orphanage. You can tell the Sailors who regularly volunteer for our many community relations projects. They're the ones with the widest smiles at the end of the day!

The J-A Society recognizes our Volunteer of the Month with a visit each month to meet the honoree and present a beautiful gift and certificate. And, I'm reminded that the J-A Society's annual Christmas party recognizes our active duty Sailor who most demonstrates the volunteer spirit and off-duty work that brings our two communities together. Thank you again and I can't wait until December!

I want to personally thank each member of the J-A Society for their tireless work in fostering a great relationship between our populations. One of my primary goals is to continue to support the J-A Society in any way I can. Clearly, there is "kizuna" that brings us together.

I do promise to make my best effort at becoming familiar with the Japanese language! The J-A Society asked me to mention my favorite Japanese words in these comments. It's early in my tenure, but I do like "kizuna," "tomodachi" and "issho ni" because they all have to do with us, together as friends.

今回このように佐世保日米協会会報誌に記事として私のことを載せて頂きますことを、大変光栄に思います。佐世保基地司令官に就任して間もない私ですが、佐世保市民と米海軍関係者との友好関係を促進して下さっている日米協会様のご活躍は既に実感しております。これまでの数々の実績には目を見張るものがあります。佐世保にいるアメリカ人を代表して、鬼木会長、並びに日米協会会員の皆様が、お互いの文化交流のために努力をされていることに、心からのお礼を申し述べたいと思います。

佐世保には数々の誇るべきものがあり、その一員となれたことを大変光栄に思います。私たち二国間の素晴らしい相互協力における誇り、日常業務と任務を遂行する米海軍佐世保基地に対する誇り、それを実践している人員に対する誇り、アメリカ人を歓迎して快く受け入れ日本文化を友好的に温かく示して下さる素晴らしい佐世保市に対する誇り、など枚挙にいとまがありません。

個人としては、私と私の家族が佐世保市民から受ける歓迎は、本当に温かく誠実なものだと感じます。海軍士官として、家族とともに2、3年毎に転動してきました。それぞれの地域で数多くの経験をしてきましたが、これほどまでに歓迎して下さったコミュニティは今までありませんでした。心の底からお礼を申し上げたいと思います。もうすでに皆様方は私たちにとって特別な存在となっています。

米海軍佐世保基地のことについて少し詳しくお話させて頂きます。簡単にまとめると、「艦隊支援」が任務です。3,200名近くの兵隊が、佐世保に前方展開している艦船に所属しています。私たちはこれらの艦隊だけでなく、第七艦隊所属の寄港艦に対しても、弾薬、燃料、艦船修理、その他様々な補給品を提供しています。1,650名以上の日本人従業員も、それぞれの支援において重要な役割を担っております。私たちが提供する最も重要な支援は、兵隊や民間人従業員の家族のお世話をすることです。

私たちの兵隊や民間人は、佐世保のコミュニティに何か恩返しをしたいと思っています。毎月、町の中の清掃作業や、老人ホームや児童福祉施設でのボランティア作業などを行っています。たくさん兵隊たちがこのようなボランティア活動に従事しています。彼らは本当に良い笑顔をしています。

日米協会様が毎月佐世保基地で、ボランティア オブ ザ マンスの表彰式を行ってくださいます。素晴らしいギフトと表彰状を、その月に功績のあった兵隊に授与していただきます。またクリスマスパーティーの席では、その年一番ボランティア活動に仕事時間外で従事した兵隊を表彰していただきます。12月が本当に待ち遠しいです。

私個人として、日米協会会員様一人一人に、この素晴らしい友好関係を促進させる絶え間ぬ努力に対し、お礼を申し上げたいと思います。私の最優先事項の一つが、日米協会を自分の可能な限り支援していくことです。私たちには素晴らしい「絆」が存在しています。

私は日本語の勉強に出来る限りの努力をすることを約束します。私の好きな言葉としては、「絆」、「友達」、そして「一緒に」です。これらは私たちの友情を代表している言葉だからです。

【平成23年度事業計画】 July, 2011~June, 2012

理事会・定期総会・講演会・懇親会

平成23年7月20日(水)

ハーバービュークラブ (米海軍佐世保基地内)

<議題>

- ・平成22年度 事業報告
収支決算及び監査報告
- ・平成23年度 収支予算案
役員改選
50周年記念事業について

<講演会>

講師：フランシス X.マーティン大佐
(前 米海軍佐世保基地司令官)

クリスマスパーティ

平成23年12月8日(木) 佐世保玉屋7Fホール

親善事業

- (1) アメリカ艦船入港等歓迎行事
- (2) その他関連行事等への参加・協力
- (3) ボランティア表彰 年間12名
- (4) 佐世保日米協会賞表彰 平成23年12月

英会話教室

<上級・初級クラス>

第1期 平成23年9月~平成23年12月

第2期 平成24年1月~平成24年3月

第3期 平成24年4月~平成24年7月

※8月休講

日時 毎週金曜日

上級：13:00~14:00

初級：14:00~15:00

講師 ミセス グラン

場所 交通会館 (佐世保市栄町)

<中級クラス>

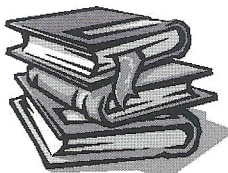
日時 平成23年4月~平成23年9月

19:30~20:30

金曜日 (他の曜日に振替有) 全20回

講師 茂貫 尚子

場所 アルカス佐世保 (佐世保市三浦町)



佐世保日米協会
設立50周年記念事業

設立50周年記念日：平成24年10月3日

平成23年度実施計画

- (1) 当協会役員によるハワイ表敬訪問
 - ・平成24年2月中旬に実施予定
 - 表敬訪問先①アメリカ太平洋艦隊司令部
 - ②ハワイ日米協会
 - ③在ハワイ長崎県人会
- (2) アメリカンシェルフの設置
 - ・平成24年3月頃実施予定

☆“アメリカンシェルフ”とは?……米国に関する本や情報を提供するとともに地域の図書館と連携して、英語による子供達への読み聞かせなどのイベントを行うプロジェクトのこと

- ・佐世保日米協会が仲介役となり、福岡アメリカンセンターと佐世保市立図書館との間でアメリカンシェルフに関するパートナーシップ協定を締結する。
- ・佐世保市立図書館に書棚を寄贈し、福岡アメリカンセンターによるアメリカンシェルフを設置する。(福岡アメリカンセンターより、アメリカに関係する書籍約200冊が寄贈される)
- ・子供向けの読み聞かせイベントや、講演会の企画・協賛等を行う。

さらに平成24年度へと記念事業は続きます……

July, 2012~

平成24年度実施計画

- ・記念式典・祝賀会の開催
(平成24年10月実施予定)
- ・記念品の作成 (平成24年10月)
- ・記念コンサートの開催
(平成24年度中に開催予定)
- ・その他記念植樹などを検討

